

研究実施についてのお知らせ

「島根県内中小企業における健康経営状況と従業員の働き方・健康状態に関する研究」

1. はじめに

この文書は、研究課題名「島根県内中小企業における健康経営状況と従業員の働き方・健康状態に関する研究」への参加をお願いするための説明文書です。この説明文書をよくお読みになって、この研究にご参加いただけるかどうかご検討ください。研究に参加されるかどうかは、あなたの自由意思で決めてください。研究に参加されなくても、あなたが不利益を被ることはありません。この説明文書をもとに、ご家族の方と相談してから決めていただくこともできます。また、研究への参加は、いつでも撤回できます。撤回により、あなたが不利益な取り扱いを受けることはありません。なお、本研究では、個人や企業が特定されない匿名化された情報のみを使用するため、島根大学では撤回の手続きはできません。従って、データ提供機関である株式会社 CANVAS へ申し出ていただくことで撤回できます（連絡窓口は「12. 問い合わせ先」へ記載）。研究の内容や言葉などで、わからないことや、心配なこと、疑問に思ったことなどありましたら、どんなことでも遠慮なく研究責任者にお尋ねください。

2. 研究の概要

健康経営とは、従業員の健康と生産性のマネジメントを同時に行う手法です。大企業に比べて、中小企業の労働衛生管理の実態は、不明な点が多いため、本研究では、株式会社 CANVAS からデータ提供を受けて、1) 島根県内中小企業の従業員の働き方・健康状態は、企業の健康経営状況によって異なるか、また2) 個人・職場内のどのような要因が、個人の働き方・健康状態に関わっているかを調べます。

3. 研究協力の任意性と撤回の自由

本研究は、島根大学人間科学部倫理委員会の承認を受け、文部科学省・厚生労働省・経済産業省が制定した「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に従って、匿名化されたデータを利用します。そのため、本研究について口頭による説明・同意等、インフォームド・コンセントの手続きは省略いたします。個人情報取り扱いに関しては、株式会社 CANVAS の PC で、個人を同定できる情報を加工・削除して、匿名化した上で使用します。紙媒体、もしくはデータはパスワード付きの光ディスクの記録メディアに保存をして本学にて直接手渡しにより提供を受けます。株式会社 CANVAS に対し、企業・個人から 2023 年 7 月末までにデータの利用停止の申し出があった場合に、研究参加者のデータから除外します。ただし、分析結果の公表後の申し出については、データから除外・廃棄することができない場合もあります。

4. 研究計画

1) 研究題目

島根県内中小企業における健康経営状況と従業員の働き方・健康状態に関する研究

2) 研究実施体制

<研究責任者>

磯村 実（島根大学人間科学部・教授）

<研究分担者>

安部 孝文（島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター・助教）

奥山 健太（島根大学研究・学術情報本部地域包括ケア教育研究センター・客員研究員）

白土 大成（鹿児島大学医学部保健学科・助教）

<データ提供機関>

株式会社 CANVAS

藤井寛幸（CEO）

元廣惇（COO）

3) 研究目的

本研究は、1) 島根県内企業の従業員の働き方・健康状態は、企業の健康経営状況によって異なるか、また2) 個人・職場内のどの要因が、個人の働き方・健康状態に関わっているかを探索的に明らかにすることを目的としています。

4) 研究の意義

従業員の健康問題を経営課題と捉え、企業の経営戦略に位置付ける「健康経営」が推進されています。健康経営とは、従業員の健康と生産性のマネジメントを同時に行う手法です。労働衛生管理の理解は、大企業に比べ、中小企業が乏しいことが指摘されています。また、先行研究は大企業を対象にしたものが多く、中小企業の実態は不明な点が多い状況です。従って、本研究は、中小企業の健康経営が従業員の健康や生産性にどう関わるかを明らかにすることができると、島根県はもとより全国の中小企業の従業員の健康づくりにつながる基礎資料となります。

5) 参加条件

対象者：島根県内中小企業従業員 3,000 人

令和 3(2021)年 4 月から翌年 8 月までに株式会社 CANVAS の事業に参加した顧客から得た情報を使用します。

6) 研究方法

方法：本研究は、個人・企業が特定されない匿名加工情報の提供を受けて分析を行います。

解析：働き方または健康状態を目的変数とする企業の健康経営の実施状況との関連性について分析を行います。さらに、探索的分析において説明変数として使用する項目は、企業情報、基本情報、生活習慣、職業性ストレス簡易調査、職場内心理的安全性の変数です。

7) 研究期間

倫理委員会承認日より令和 7(2025)年 3 月 31 日まで

5. 本研究の参加により生ずる可能性のある利益

本研究の参加による利益は、中小企業の健康経営が従業員の健康や生産性に肯定的に関わることがわかった場合、健康経営を推進する中小企業が増えることにより、間接的に健康や生産性の恩恵を受ける可能性があります。

6. 本研究の参加により生ずる可能性のある不利益・危険性

本研究は、既存データに基づく研究のため、研究対象者に新たに負荷・負担を与えることはありません。

7. 費用負担

本研究に関する費用負担はありません。

8. 実施計画の開示

あなたが希望する場合、他の研究参加者の個人情報保護及び研究実施の秘匿性に支障がない範囲内で、研究実施計画書等の資料の入手または閲覧できます。希望する場合は、研究責任者にお問い合わせください。

9. プライバシー・個人情報の保護

本研究で使用する項目については、以下の通りです。

企業情報（企業（集団）にランダムに割り付けた記号、業種業態、従業員数、健康経営優良法人認定状況）、基本情報（性、年齢、身長、体重、所属部署、雇用形態、役職、勤続年数、収入、学歴）、生活習慣（喫煙、飲酒、睡眠、運動）、健康状態（既往歴、疼痛、服薬）、職業性ストレス簡易調査、職場内心理的安全性、働き方の状況（就労時間、ワークエンゲージメント尺度、QQmethods）

本研究で個人または企業を特定する情報を取り扱うことはありませんが、要配慮個人情報としては、既往歴、雇用形態、役職を使用します。

本研究で使用するデータは、データ提供機関である株式会社 CANVAS の PC で匿名化を行います。データ受領の手順は、匿名化されたデータをパスワード付きの光ディスクの記録メディアか、もしくは紙媒体を本学にて直接手渡しにより提供を受けます。研究責任者・分担者は、匿名化されたデータを研究分担者の所属する機関に移動して解析を行います。データは、研究分担者の所属する機関内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで使用可能な研究者を制限します。外部への持ち出しは行いません。研究に関するデータ及び関連資料は研究の終了を報告してから少なくとも 10 年間保管します。保管期限に従って、電子データは破棄し、光ディスクは、物理的に破壊します。

10. 成果の公表

この研究の結果は、学会や学術専門誌で公開します。研究結果を公開する際には、研究対象者を特定する個人情報等の開示はありません。

11. 本研究の資金源、起こりうる利害の衝突

本研究は、株式会社 CANVAS から共同研究費「島根県内中小企業における健康経営支援の実証的研究」の提供を受けて行います。本研究に関する研究者の利益相反は、所属機関内の規程に従い管理します。また、研究成果の公表に際しては、利益相反関係を適切に開示します。

1 2. 問い合わせ先

この研究は島根大学人間科学部における人を対象とする研究倫理審査委員会（以下、「審査委員会」という。）の承認を得て、対象者の皆様に不利益がないよう万全の注意を払って行われています。研究への協力に際してご意見ご質問などございましたら、気軽に説明者又は研究責任者にお尋ね下さい。あるいは、審査委員会までご相談下さい。

【研究についての問い合わせ先】

所属：島根大学人間科学部 職名：教授 氏名：磯村 実
電話番号：0852-32-9057 E-mail：isomura@hmn.shimane-u.ac.jp

【島根大学教育学部・人間科学部事務部 審査委員会窓口】

電話番号：0852-32-6334 E-mail：hmn-jimu@office.shimane-u.ac.jp

【研究参加の取りやめを申し出る先】

所属：株式会社 CANVAS
職名：CEO 氏名：藤井 寛幸
COO 氏名：元廣 惇
電話番号：080-5237-0217 Mail：motohiro@canvas.co.jp